



年 組 名前

道新でワークシート

現職10人中7人不出馬か

【新十津川】4月18日告示、23日投票の空知管内新十津川町議選（定数11）で、在職死亡で生じた欠員1人を除く現職10人のうち笹木正文議長（69）を含む7人が出馬しない意向を固めたか検討していることが26日、分かった。大半が高齢や体調不良を理由にしている。代わりの候補者が現れるかは現時点で見通せず、道内の市町村議選では過去にほとんど例のない複数の欠員が生じる恐れも出ている。同町議会事務局によると、過去の町議選では無投票が2回あ

4月の新十津川町議選

高齢や体調不良 欠員複数も

つたが定員割れはない。不出馬を固めたか検討中なのは60〜78歳の7人で、北海道新聞の取材に「年齢的に難しい」「治療に専念したい」などと答えたほか、現町政への不満を理由に挙げた人もいた。7人は後継候補の擁立を急ぐが、見通しがついたのは一部にとどまる。笹木議長は自身の不出馬の理由を「世代交代が必要」とした上で「欠員が出ないよう各議員は後継者をしっかり見つけなければならぬ」と話した。検討中の町議は「議員は辞

めたいが、欠員が出れば迷惑をかける」と悩む。現職のうち残る3人は立候補する方針。道内の市町村議選は、議員のなり手不足で無投票や定員割れが相次いでいる。2019年の前回統一地方選は33市町村で無投票となり、定員割れは過去最多の4町村に達した。釧路管内浜中町は定数を2人下回り、道内の市町村議選で初めて複数の欠員を出した。道町村議会議長の永井輝之事務局長は「議会の活動が住民に分かりにくい上、道内は全国でも議員報酬が低く、特に若年層は興味を湧かないのでは」と指摘する。（榎本雅也）

2023年1月27日（金）朝刊 全道版 2ページ（記事は再編集しています）

- ① 選択肢ア～エで示された言葉が入る箇所を、次の文章中の（Ⅰ）～（Ⅳ）の中から選びなさい。

新十津川町では、（Ⅰ）現職10人の（Ⅱ）うち、（Ⅲ）出馬しない意向を固めたか検討している。大半の方が（Ⅳ）体調不良を（Ⅴ）理由にしている。（Ⅵ）道内の市町村議選は、議員のなり手不足で（Ⅶ）定員割れが相次いでいる。

ア. 高齢や

イ. 無投票や

ウ. 町議の

エ. 7人が

- ②市町村議会議員の立候補者が増えるにはどうすれば良いですか。あなたの考えを書きなさい（自由記述）。

○原稿用紙に記入する際のルールに従って書くこと。

○300字～400字で書きなさい。

北海道新聞

※設問2で書いた「あなたの考え」を、北海道新聞投稿ページ「ぶんぶんtime」へ応募してみませんか。紙面掲載された作文は、北海道新聞記事データベースに収録します。なお、原文の趣旨を損なわない範囲で、文章に手を加えることがあります。住所、氏名(ふりがな)、学校名・学年、電話番号を書いて下記まで送ってください。掲載した作文の筆者には図書カードを贈ります。
 【応募先】〒060-8711(住所不要)北海道新聞社 みらい教育推進室「ぶんぶんtime」係まで
 ※投稿規定が変更になる場合があります。

- ・寮、下宿の場合はその所在地が住所になります
- ・電話番号は、学校応募の場合は不要です

小中高生の文でつくる新聞 ぶんぶんtime

本人の住所 (札幌市は区も)	学校名	20	15	10	5	1
	電話番号 (個人応募のみ)					
() ()						
年生						

・テーマ (市町村議会議員の立候補者が増えるには)

氏名
 ふりがな